

令和2年度

上尾市立小・中学校学力調査結果

〈概要〉

(小学校:令和2年12月22日 中学校:令和3年1月12日実施)

《上尾市webサイト掲載用》

— 夢・感動教育 あげお —
上尾市教育委員会

目 次

1	学力調査実施の概要	
(1)	調査の趣旨	1
(2)	調査対象	1
(3)	調査実施日	1
(4)	調査教科及び調査時間	1
(5)	使用検査紙	1
(6)	調査人数	1
2	学力調査結果の概要	2
3	観点別・領域内容別調査結果の概要	
(1)	小学校	3
(2)	中学校	6
4	質問紙調査結果の概要	
	【小学校第5学年】	8
	【中学校第2学年】	13
5	まとめ	18

1 学力調査実施の概要

(1) 調査の趣旨

本市児童生徒の学力の実態を把握するとともに、課題を明らかにして学習指導の改善を図ることにより、確かな学力を育成する。

(2) 調査対象

小学校 2. 3. 4. 5. 6年

中学校 1. 2年

(3) 調査実施日

小学校：令和2年12月22日（火）

中学校：令和3年 1月12日（火）

(4) 調査教科及び調査時間

小学校：第2学年～第6学年 国語（40分）、算数（40分）

中学校：第1学年、第2学年 国語（45分）、数学（45分）、英語（45分）
※第1学年のみ

※ 出題範囲は、当該学年で学習した内容

※ 小学校第5学年、中学校第2学年で質問紙調査を実施

(5) 使用検査紙

T K式領域別標準学力検査（田中教育研究所編）

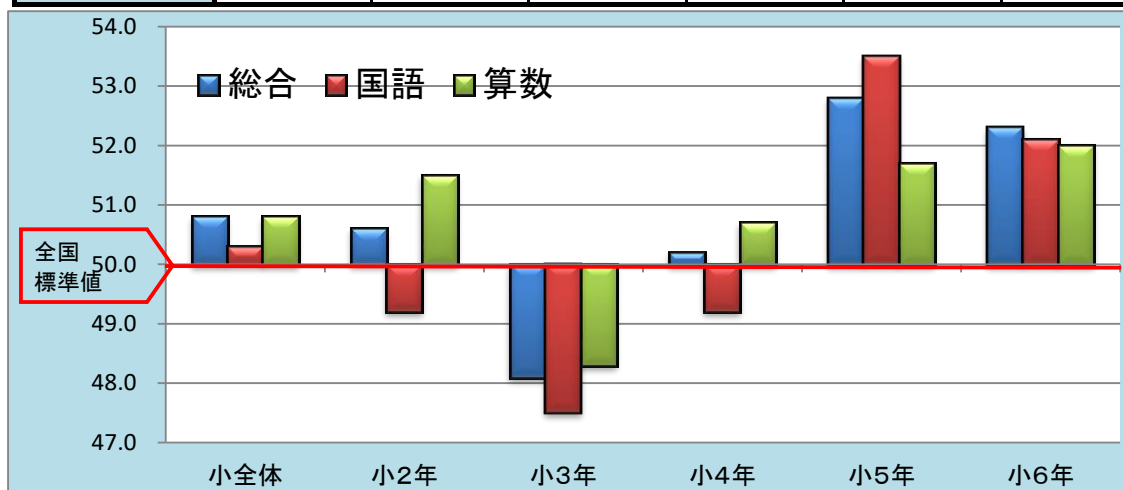
(6) 調査人数

	国 語		算数・数学		英 語	
	調査 人数	実施率 (%)	調査 人数	実施率 (%)	調査 人数	実施率 (%)
小学校	8790	97.7	8790	97.7	—	—
中学校	3552	93.4	3552	93.4	1814	94.0
合 計	12342	96.4	12342	96.4	1814	94.0

2 学力調査結果の概要

(1) 小学校

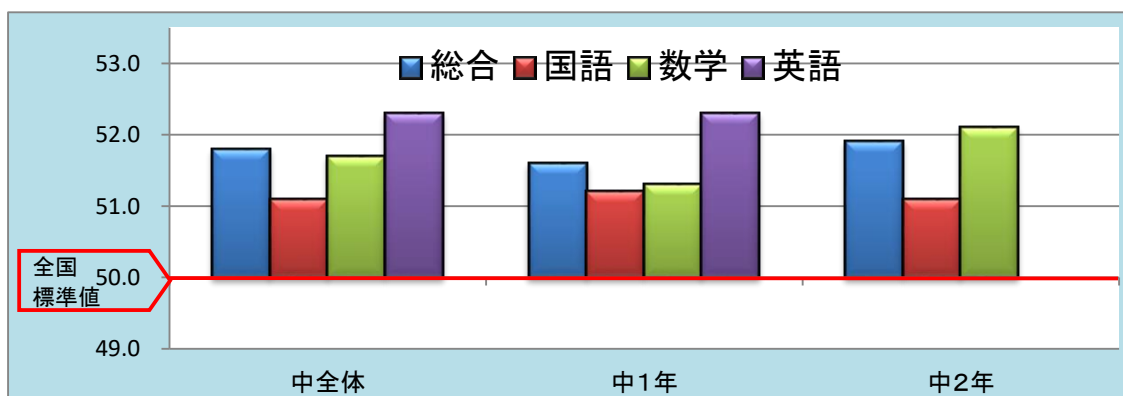
	上尾市	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
総合	50.8	50.6	48.1	50.2	52.8	52.3
国語	50.3	49.2	47.5	49.2	53.5	52.1
算数	50.8	51.5	48.3	50.7	51.7	52.0



○上尾市全体の得点は、50.8で全国標準値を上回っている。

(2) 中学校

	学校全体	第1学年	第2学年
総合	51.8	51.6	51.9
国語	51.1	51.2	51.1
数学	51.7	51.3	52.1
英語	52.3	52.3	*



○上尾市全体の得点は、51.8で全国標準値を上回っている。

3 観点別・領域内容別調査結果の概要

(1) 小学校

2 年生

【国語】

全ての領域で、全国の平均正答率を下回っている。特に「書くこと」に課題が見られる。文章を書いた後に読み返す習慣を付けるとともに、間違いを見付け、正すことができる力を身に付けさせられるように指導を工夫する必要がある。

項目		上尾市	全国	(-) 全国比較	(+)
観点別	1 知識・技能	78.3	79.9		-1.6
	2 思考・判断・表現	53.0	55.2		-2.2
	3 学習に取り組む態度	76.6	69.8		6.8
領域別	1 話すこと・聞くこと	63.5	65.8		-2.3
	2 書くこと	61.6	64.7		-3.1
	3 読むこと	41.2	43.0		-1.8
	4 知識及び技能	78.3	79.9		-1.6
領域内容別	1 話をしっかり聞き、質問に答えること	69.0	70.1		-1.1
	話題を意識して話すこと	57.9	61.4		-3.5
	「」を文中で正しく使うこと	75.7	78.5		-2.8
	詩の内容を理解して答える	78.6	82.5		-3.9
	文のつながりに注意してお話を作ること	29.3	31.4		-2.1
	文中の大事なことに注意しながら読むこと	78.0	77.3		0.7
	場面や人物の行動を考えながら読むこと	42.0	42.9		-0.9
	説明されている内容を正しく読みとること	20.8	24.5		-3.7
	2年生で習った漢字を正しく読むこと	93.6	92.9		0.7
	2年生で習った漢字を正しく書くこと	85.2	88.9		-3.7
カタカナを正しく書くこと	79.7	80.1		-0.4	
文中のしゅ語、じゅつ語をえらぶこと	57.5	60.2		-2.7	

【算数】

領域別に見ると、「数と計算」は全国平均正答率を上回っている。領域内容別に見ると、乗法の問題の平均正答率が高くなっている。一方、単位や時間を適切に理解することに課題が見られる。普段の生活の中で意図的に指導をする等の工夫が必要である。

項目		上尾市	全国	(-) 全国比較	(+)
観点別	1 知識・技能	78.3	79.9		-1.6
	2 思考・判断・表現	53.0	55.2		-2.2
	3 学習に取り組む態度	76.6	69.8		6.8
領域別	1 数と計算	71.1	68.1		3
	2 図形	30.7	31.2		-0.5
	3 測定	50.8	54.0		-3.2
	4 データの活用	80.2	80.6		-0.4
領域内容別	1 大きな数の仕組みと大小がわかること	85.3	88.1		-2.8
	たし算のひっ算をすること	82.2	83.4		-1.2
	ひき算のひっ算をすること	67.6	70.1		-2.5
	くふうして計算すること	48.5	44.5		4
	文を読んでかけ算の式を作り答えること	76.8	71.2		5.6
	かけ算の式の表し方と倍について	87.7	71.4		16.3
	2 いろいろな四角形を見わけて描くこと	30.7	31.2		-0.5
	長さや厚さの単位とはかりかた	51.3	55.6		-4.3
	3 物の長さをはかること	56.4	54.6		1.8
	時間と時こく	47.8	50.5		-2.7
4 ひょうとグラフについて	80.2	80.6		-0.4	

3 年生

【国語】

全ての領域で、全国の平均正答率を下回っている。領域内容別に見ると、叙述にそって読み取ることに課題が見られる。国語辞典の扱い方にも課題が見られるため、使い方を理解させるとともに、いつでも辞書が手元にあり使用できる環境をつくるなどの工夫が必要である。

項目		本校	全国	(-) 全国比較	(+)
観点別	1 知識・技能	59.5	66.3		-6.8
	2 思考・判断・表現	48.3	52.8		-4.5
	3 学習に取り組む態度	80.5	76.3		4.2
領域別	1 話すこと・聞くこと	70.7	74.2		-3.5
	2 書くこと	62.3	64.2		-1.9
	3 読むこと	32.5	38.7		-6.2
	4 知識及び技能	59.5	66.3		-6.8
領域内容別	1 話を聞いて、内容をとらえること	65.4	69.7		-4.3
	話し合いの時に気をつけること	85.2	86.8		-1.6
	調べたことをもとに報告文を書くこと	65.0	64.6		0.4
	文を読み、書き直すこと	57.3	63.1		-5.8
	場面のようすや人物の気持ちを考え読むこと	50.2	54.7		-4.5
	3 説明されている内容を正しく読みとること	19.9	22.8		-2.9
	物語の内容を叙述にそって読みとること	27.1	38.8		-11.7
	3年生で習った漢字を正しく読むこと	76.9	80.4		-3.5
	3年生で習った漢字を正しく書くこと	60.7	70.4		-9.7
	4 指示語や修飾語を適切に使うこと	44.4	49.0		-4.6
国語辞典の扱い方とローマ字	56.8	65.5		-8.7	

【算数】

全ての領域で、全国の平均正答率を下回っている。領域内容別に見ると、乗法や除法を活用して問題を解くことに課題が見られる。数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を考えるなど、多面的に考えようとする態度を育成する指導方法の工夫が必要である。

項目		上尾市	全国	(-) 全国比較	(+)
観点別	1 知識・技能	75.3	78.7		-3.4
	2 思考・判断・表現	42.3	49.2		-6.9
	3 学習に取り組む態度	80.9	75.1		5.8
領域別	1 数と計算	61.4	66.0		-4.6
	2 図形	55.3	58.8		-3.5
	3 測定	67.4	73.2		-5.8
	4				0
領域内容別	大きな数のしくみについて	71.9	74.7		-2.8
	3けた、4けたの数のたし算、ひき算	78.9	80.2		-1.3
	かけ算の性質がわかること	80.2	78.3		1.9
	1 かけ算のひっ算	79.2	83.0		-3.8
	文を読み、かけ算を用いて問題を解くこと	28.1	37.1		-9
	割り算の計算をすること	73.6	80.8		-7.2
	文を読み、割り算を用いて問題を解くこと	39.8	46.9		-7.1
	2 円と球について	55.3	58.8		-3.5
	3 長さの単位、道のりときよりについて	67.9	73.6		-5.7
	時間と時こくについて	66.9	72.8		-5.9
				0	

4年生

【国語】

全ての領域で、全国の平均正答率を下回っている。領域内容別に見ると「習った漢字を正しく書くこと」に課題が見られる。当該学年に配当されている漢字を意図的に書き、文や文章の中で使おうとする習慣を身に付けさせるための指導方法を工夫するなどの取組が必要である。

項目		上尾市	全国	(-) 全国比較	(+)
観点別	1 知識・技能	68.1	69.9		-1.8
	2 思考・判断・表現	51.4	53.6		-2.2
	3 学習に取り組む態度	77.7	74.0		3.7
領域別	1 話すこと・聞くこと	53.8	55.0		-1.2
	2 書くこと	58.5	60.4		-1.9
	3 読むこと	45.0	48.0		-3
	4 知識及び技能	68.1	69.9		-1.8
領域内容別	1 発表を聞いて、話の内容をとらえること	66.2	69.8		-3.6
	話し合いをする時の意見について	42.6	41.4		1.2
	メモをもとに作文の構成を考えて書くこと	64.0	65.4		-1.4
	表現に気をつけて作文を書くこと	45.6	48.5		-2.9
	気持ちや行動の理由を想像しながら読むこと	79.1	79.2		-0.1
	説明されている内容を正しく読みとること	40.1	43.1		-3
	場面のおよびを想像して読みとること	26.7	31.6		-4.9
	4年生で習った漢字を正しく読むこと	86.3	86.9		-0.6
	4年生で習った漢字を正しく書くこと	57.5	63.9		-6.4
	慣用句を正しく使うこと	56.0	59.4		-3.4
漢字辞典の使い方と漢字の読み方について	70.1	66.7		3.4	

【算数】

領域別に見ると「図形」は、全国の平均正答率を上回っている。領域内容別に見ると「除法の筆算」が全国の平均正答率を下回っている。今後より複雑な計算を進めるための基になるものであるため、しっかり定着させる必要がある。

項目		上尾市	全国	(-) 全国比較	(+)
観点別	1 知識・技能	65.6	64.6		1
	2 思考・判断・表現	47.7	48.4		-0.7
	3 学習に取り組む態度	72.4	67.3		5.1
領域別	1 数と計算	53.1	53.8		-0.7
	2 図形	64.2	61.9		2.3
	3 変化と関係	73.7	72.9		0.8
	4				0
領域内容別	億を超える大きな数について	66.7	68.9		-2.2
	がい数の意味と表し方	70.4	66.3		4.1
	割り算のひっ算	54.9	60.2		-5.3
	1 文を読み、割り算を用いて問題を解くこと	53.6	56.0		-2.4
	小数の計算をすること	50.3	49.1		1.2
	四則の混合した式を用いて問題を解くこと	40.1	35.4		4.7
	()を用いた式を作り問題を解くこと	45.8	47.9		-2.1
	いろいろな四角形の性質がわかること	69.3	60.9		8.4
	2 角の大きさを理解し角度を測ること	64.3	68.0		-3.7
	直線の垂直と平行について	57.6	55.5		2.1
3 折れ線グラフ	73.7	72.9		0.8	

5年生

【国語】

観点別・領域別ともに、全ての項目で全国の平均正答率を上回っている。領域内容別に見ると、「漢字を正しく読むこと」に課題が見られる。漢字のもつ意味を考えながら、熟語等の語彙を増やしていくなどの工夫が必要である。

項目		上尾市	全国	(-) 全国比較	(+)
観点別	1 知識・技能	75.5	71.5		4
	2 思考・判断・表現	62.1	56.3		5.8
	3 学習に取り組む態度	76.0	73.0		3
領域別	1 話すこと・聞くこと	85.0	80.4		4.6
	2 書くこと	57.1	50.7		6.4
	3 読むこと	54.4	48.5		5.9
	4 知識及び技能	75.5	71.5		4
領域内容別	1 朗読を聞いて、話の内容をとらえること	80.2	76.1		4.1
	話し合いで気をつけること	94.2	88.7		5.5
	2 段落の内容を考えて作文を書くこと	66.2	62.1		4.1
	資料をもとにして表現を工夫して書くこと	51.2	43.4		7.8
	人物のおよびや場面を想像しながら読むこと	55.8	46.4		9.4
	3 説明文を適切に読み取り、問題に答えること	69.9	65.7		4.2
	人物の気持ちを想像しながら読みとること	43.1	38.5		4.6
	4 5年生で習った漢字を正しく読むこと	84.7	86.3		-1.6
	5年生で習った漢字を正しく書くこと	73.8	67.5		6.3
	敬語の種類がわかり正しく使うこと	68.0	60.7		7.3

【算数】

観点別・領域別ともに、全ての項目で全国の平均正答率を上回っている。領域内容別に見ると、「小数の表し方」や「小数の乗法や除法の計算」に課題が見られる。十進位取り記数法の仕組みが計算にも有効に生かされていることに気付くように指導をするなどの工夫が必要である。

項目		上尾市	全国	(-) 全国比較	(+)
観点別	1 知識・技能	63.8	62.0		1.8
	2 思考・判断・表現	36.1	33.2		2.9
	3 学習に取り組む態度	70.9	68.5		2.4
領域別	1 数と計算	56.6	55.0		1.6
	2 図形	56.3	51.2		5.1
	3 変化と関係	48.5	45.4		3.1
	4 データの活用	19.9	19.7		0.2
領域内容別	整数の性質と倍数・約数について	41.0	38.7		2.3
	小数の表し方について	77.2	81.3		-4.1
	小数の掛け算・割り算の計算	71.4	74.1		-2.7
	1 小数の掛け算・割り算の意味を理解すること	44.9	45.1		-0.2
	小数の掛け算・割り算の文章題	57.7	56.4		1.3
	分数の性質について	65.5	59.5		6
	分数の足し算・引き算の計算	53.7	47.8		5.9
	2 合同な図形について	61.7	61.7		0
	図形の角について理解し角度を求めること	48.0	35.2		12.8
	3 長方形の個数と面積の関係について	48.5	45.4		3.1
4 平均の意味を理解し問題を解くこと	19.9	19.7		0.2	

6年生

【国語】

観点別・領域別ともに、全ての項目で全国の平均正答率を上回っている。各領域の平均正答率を比べてみると、「読むこと」の領域の平均正答率が他の領域と比べて低くなっている。叙述に着目しながら読むことについて、系統性を意識しながら指導するなどの工夫が必要である。

項目		上尾市	全国	(-) 全国比較	(+)
観点別	1 知識・技能	71.1	68.9		2.2
	2 思考・判断・表現	54.2	50.3		3.9
	3 学習に取り組む態度	76.3	73.5		2.8
領域別	1 話すこと・聞くこと	71.1	68.5		2.6
	2 書くこと	58.8	53.1		5.7
	3 読むこと	44.2	40.7		3.5
	4 知識及び技能	71.1	68.9		2.2
領域内容別	1 文章を聞いて話の内容を捉える	66.7	65.7		1
	話し合いで意見を述べる時と聞く時の注意点	80.7	74.6		6.1
	2 表現を工夫して作文を書くこと	70.4	65.2		5.2
	資料を基にして文章を書くこと	53.5	47.5		6
	人物の気持ちを想像しながら読むこと	55.3	54.9		0.4
	3 説明文の内容を正しく読み取ること	43.7	40.6		3.1
	物語を読んで、人物の気持ちを読み取る	35.9	29.6		6.3
	4 六年生で習った漢字を正しく読む	86.7	85.7		1
	六年生で習った漢字を正しく書く	68.1	65.1		3
	漢字の成り立ち	55.9	52.1		3.8
	三字熟語について	69.9	68.5		1.4

【算数】

観点別・領域別ともに、全ての項目で全国の平均正答率を上回っている。領域内容別の平均正答率を見てみると、「分数の乗法や除法の計算」に課題が見られる。分数の計算を生活や今後の学習へ活用できるようにすることを重視して指導するなど、指導方法を工夫していく必要がある。

項目		上尾市	全国	(-) 全国比較	(+)
観点別	1 知識・技能	72.4	69.2		3.2
	2 思考・判断・表現	47.0	43.9		3.1
	3 学習に取り組む態度	70.3	66.6		3.7
領域別	1 数と計算	68.2	67.0		1.2
	2 図形	45.7	40.6		5.1
	3 変化と関係	74.2	71.5		2.7
	4				0
領域内容別	1 分数の乗法・除法の意味を理解すること	65.2	63.2		2
	分数の掛け算・割り算	72.3	75.9		-3.6
	分数の掛け算・割り算の文章題	64.6	64.2		0.4
	文字を用いて式に表し問題を解くこと	67.8	57.5		10.3
	線対称な図形、点対称な図形について	69.9	66.8		3.1
	線対称と点対称な図形を描くこと	59.5	59.7		-0.2
	2 円の面積を求めること	57.4	47.9		9.5
	円の面積を応用して問題を解くこと	17.6	12.1		5.5
	立体図形の体積を求めること	32.0	24.5		7.5
	3 比の意味や表し方がわかる	80.9	76.6		4.3
	数量の関係を比を用いて表し問題を解くこと	69.2	67.7		1.5

(2) 中学校

1年生

【国語】

「話すこと・聞くこと」の領域にわずかに課題が見られる。領域内容別で見ると「会話文で相手や場に応じて話すこと」が全国の平均正答率を下回っている。話合いの基本である、目指している到達点を常に意識させて話し合わせるなど指導を工夫していくことが必要である。

項目		上尾市	全国	(-) 全国比較	(+)
観点別	1 関心・意欲・態度	79.9	73.5		6.4
	2 話す・聞く能力	63.8	64.2		-0.4
	3 書く能力	67.6	64.9		2.7
	4 読む能力	46.7	46.4		0.3
	5 知識・理解・技能	62.4	57.2		5.2
領域別	1 話すこと・聞くこと	63.8	64.2		-0.4
	2 書くこと	67.6	64.9		2.7
	3 読むこと	46.7	46.4		0.3
	4 言語文化	62.4	57.2		5.2
領域内容別	スピーチの内容を正しく聞き取ること	58.0	57.9		0.1
	1 話し合いをするときの注意点	87.2	84.5		2.7
	会話文で相手や場に応じて話すこと	60.2	61.4		-1.2
	2 作文や説明文を適切に書くこと	67.6	64.9		2.7
	詩の表現や内容に注意して読むこと	51.0	57.5		-6.5
	3 場面の情景や人物の心情を読み取ること	45.9	44.1		1.8
	場面の展開を考えて文章を読むこと	60.7	59.7		1.0
	文章を読み、筆者の考えや要旨をとらえる	30.0	26.4		3.6
	漢字を正しく読むこと	85.9	84.4		1.5
	漢字を正しく書くこと	56.2	47.5		8.7
	4 古典の内容を正しく読み取ること	63.0	61.8		1.2
	文中の語句の意味や表現技法を理解すること	43.6	36.2		7.4

【数学】

全ての領域で、全国平均正答率を上回っている。領域内容別で見ると、「作図の証明」が全国平均正答率を下回っている。作図を指導する際、作図の方法を一方向的に与えるのではなく、図形の構成要素に着目して、作図の方法を見だし、その方法を図形の性質や関係に基づいて説明する活動を取り入れるなどの工夫が必要である。

項目		上尾市	全国	(-) 全国比較	(+)
観点別	1 関心・意欲・態度	66.2	63.6		2.6
	2 数学的な見方や考え方	75.9	74.3		1.6
	3 数学的な技能	60.2	56.8		3.4
	4 知識・理解	46.2	43.6		2.6
領域別	1 数と式	66.8	64.8		2.0
	2 図形	51.6	48.0		3.6
	3 関数	67.4	63.8		3.6
領域内容別	正負の数の考え方や整数の性質について	80.3	78.2		2.1
	1 正負の数の計算をすること	74.1	73.2		0.9
	文字を用いて式や数量を表すこと	60.0	56.7		3.3
	文字式の計算をすること	64.1	62.8		1.3
	方程式や比例式を解くこと	62.4	59.9		2.5
	方程式を利用して問題を解くこと	54.8	52.6		2.2
	2 垂直二等分線の作図の証明	49.7	50.3		-0.6
	図形の平行移動と対称移動について	51.1	42.7		8.4
	角の表し方と性質について	54.6	51.9		2.7
	反比例を表すグラフと式について	76.9	72.1		4.8
	3 関数のグラフと座標について	69.1	67.2		1.9
	関数を利用して問題を解くこと	56.4	52.7		3.7

【英語】

全ての領域で、全国平均正答率を上回っている。領域別に見ると、「書くこと」の正答率が低くなっている。教科書に取り上げられている話題に関する自分の意見等を、スピーチ形式やディベートの立論形式に則って書くなどの工夫が必要である。

項目		本校	全国	(-) 全国比較	(+)
観点別	1 関心・意欲・態度	66.9	62.9		4.0
	2 外国語表現の能力	52.4	47.1		5.3
	3 外国語理解の能力	70.7	66.3		4.4
	4 知識・理解	65.8	61.4		4.4
領域別	1 聞くこと	65.0	59.8		5.2
	2 話すこと	73.6	71.9		1.7
	3 読むこと	69.9	67.0		2.9
	4 書くこと	53.0	45.7		7.3
領域内容別	英語の文章や会話の内容を聞き取ること	58.9	51.3		7.6
	1 英語の質問を聞いて絵に合う答えを選ぶこと	68.2	64.1		4.1
	2 強勢や意味のまとまりを考えて話すこと	66.0	64.7		1.3
	場面に応じて適切に会話すること	91.0	88.7		2.3
	3 英文の内容を読み取り質問に答えること	95.9	94.3		1.6
	会話文の内容を読み取り質問に答える	54.8	51.2		3.6
	日本語の会話文にあう英文を書くこと	58.9	50.0		8.9
	4 日本語の意味にあうように英文を構成する	48.3	44.2		4.1
	絵の情報から適切な単語を書くこと	49.4	37.7		11.7
					0

2年生

【国語】

全ての領域で、全国平均正答率を上回っている。領域内容別に見ると、「古典の内容を正しく読み取ること」が全国の平均正答率を下回っている。作品の特徴を生かして朗読することなどを通して、生徒と古典の世界との距離を縮め、古典の世界に親しませるなどの工夫が必要である。

項目		上尾市	全国	(-) 全国比較	(+)
観点別	1 関心・意欲・態度	74.1	69.3		4.8
	2 話す・聞く能力	69.6	66.5		3.1
	3 書く能力	65.2	63.6		1.6
	4 読む能力	50.6	48.2		2.4
	5 知識・理解・技能	55.7	54.5		1.2
領域別	1 話すこと・聞くこと	69.6	66.5		3.1
	2 書くこと	65.2	63.6		1.6
	3 読むこと	50.6	48.2		2.4
	4 言語文化	55.7	54.5		1.2
領域内容別	1 スピーチの内容を正しく聞き取ること	68.4	65.4		3
	1 脱得力のある説明や発表の仕方がわかる	72.8	69.5		3.3
	2 手紙の構成を理解し、適切に書くこと	60.4	59.3		1.1
	2 文章の内容や表現に注意し、書くこと	70.2	69.2		1
	3 詩や短歌を読み、内容を理解すること	50.3	51.0		-0.7
	3 文章の展開に注意し筆者の考えを理解すること	49.7	44.2		5.5
	3 人物の言動の意味を考えて文章を読むこと	54.4	49.8		4.6
	4 漢字を正しく読むこと	82.2	82.8		-0.6
	4 漢字を正しく書くこと	61.8	58.2		3.6
	4 漢語の種類や正しい使い方を理解すること	57.4	57.9		-0.5
	4 古典の内容を正しく読み取ること	42.4	44.8		-2.4
	4 文中の文の成分や品詞の働きなどを理解すること	35.6	29.7		5.9

【数学】

全ての領域で、全国平均正答率を上回っている。領域内容別に見ると、「多角形の内角」の平均正答率が低くなっている。多角形の内角の和や外角の和について、結果だけでなく、求め方や意味を理解させるなどの指導の工夫が必要である。

項目		上尾市	全国	(-) 全国比較	(+)
観点別	1 関心・意欲・態度	59.5	57.1		2.4
	2 数学的な見方や考え方	73.7	69.8		3.9
	3 数学的な技能	54.3	49.8		4.5
	4 知識・理解	44.7	38.8		5.9
領域別	1 数と式	61.6	58.3		3.3
	2 図形	51.9	46.0		5.9
	3 関数	67.8	62.8		5
領域内容別	1 文字式の計算	67.6	67.1		0.5
	1 文字式を利用して問題を解くこと	47.1	42.1		5
	1 連立方程式を解くこと	73.3	71.1		2.2
	1 連立方程式を利用して文章題を解くこと	57.4	51.2		6.2
	2 直線と角の性質を理解し、角度を求めること	69.7	64.1		5.6
	2 同位角と錯角を理解し、問題を解くこと	72.9	67.0		5.9
	2 多角形の内角について	27.9	25.3		2.6
	2 三角形の合同について理解すること	63.5	60.7		2.8
	2 三角形の合同を理解し、証明問題を解くこと	41.3	33.1		8.2
	3 1次関数のグラフについて	71.1	67.1		4
	3 1次関数を理解し、式を求めること	66.6	61.3		5.3
3 1次関数のグラフを利用して問題を解くこと	66.8	61.4		5.4	

4 質問紙調査結果の概要

【小学校第5学年（1,832人）】※総合は、国語と算数の問題数の合計から求めた正答率である。

(1) 学校に来る前に、きちんと朝ごはんを食べてきますか。

朝食の 摂取状況	1 食べてくる	2 食べてくる ほうが多い	3 食べてこない ほうが多い	4 食べてこない	無答 もしくは重答
	90.7%	5.7%	2.3%	1.3%	

朝食と正答率(%)の関係

	1 食べてくる	2 食べてくる ほうが多い	3 食べてこない ほうが多い	4 食べてこない	市全体	全 国
総 合	60.2	52.0	43.1	45.7	59.2	55.3
国 語	66.2	58.7	51.9	53.7	65.3	60.0
数 学	54.1	45.3	34.5	37.7	53.0	50.7

(2) 早寝、早起きを心がけていますか。

早寝、 早起き	1 いつも心が けている	2 だいたい心 がけている	3 あまり心が けていない	4 心がけてい ない	無答 もしくは重答
	34.7%	48.5%	13.3%	3.2%	

早寝、早起きと正答率(%)の関係

	1 いつも心が けている	2 だいたい心 がけている	3 あまり心が けていない	4 心がけてい ない	市全体	全 国
総 合	59.8	58.6	60.2	57.6	59.2	55.3
国 語	65.4	65.0	67.0	63.8	65.3	60.0
数 学	54.2	52.3	53.5	51.2	53.0	50.7

(3) 一日の睡眠時間はどれくらいですか。（土曜、日曜日は除く）

睡眠時間	1 6時間より 少ない	2 6～7時間	3 7～8時間	4 8～9時間	5 9～10時間	6 10時間以上	無答 もしくは重答
	2.3%	7.4%	17.2%	39.8%	27.9%	5.1%	

睡眠時間と正答率(%)の関係

	1 6時間より 少ない	2 6～7時間	3 7～8時間	4 8～9時間	5 9～10時間	6 10時間以上	市全体	全 国
総 合	50.6	56.7	59.1	60.6	58.9	57.4	59.2	55.3
国 語	57.8	62.5	65.1	66.4	65.4	63.8	65.3	60.0
数 学	43.7	50.9	53.1	54.7	52.3	51.0	53.0	50.7

(4) 自分にはよいところがあると思いますか。

自己肯定感	1 ある	2 どちらかとい えばある	3 どちらかとい えばない	4 ない	無答 もしくは重答
	40.3%	40.9%	12.0%	6.7%	

自己肯定感と正答率(%)の関係

	1 ある	2 どちらかとい えばある	3 どちらかとい えばない	4 ない	市全体	全 国
総 合	62.1	57.7	57.6	52.9	59.2	55.3
国 語	67.2	64.2	65.4	60.3	65.3	60.0
数 学	57.1	51.1	49.8	45.4	53.0	50.7

(5) 身の回りのこと（整理・整頓など）は、自分でしていますか。

整理整頓等	1 自分でしている	2 しているほうが多い	3 していないほうが多い	4 自分でしていない	無答 もしくは重答
	45.0%	36.7%	16.3%	1.7%	

整理整頓等と正答率(%)の関係

	1 自分でしている	2 しているほうが多い	3 していないほうが多い	4 自分でしていない	市全体	全国
総合	60.6	59.3	55.6	52.7	59.2	55.3
国語	66.7	65.5	61.4	59.2	65.3	60.0
数学	54.4	53.0	49.7	46.2	53.0	50.7

(6) 先生や友達、近所の人に出会った時、あいさつをしていますか。

あいさつ	1 あいさつをしている	2 しているほうが多い	3 していないほうが多い	4 あいさつをしていない	無答 もしくは重答
	59.4%	32.2%	7.6%	0.7%	

あいさつと正答率(%)の関係

	1 あいさつをしている	2 しているほうが多い	3 していないほうが多い	4 あいさつをしていない	市全体	全国
総合	59.6	59.5	55.6	47.8	59.2	55.3
国語	65.3	65.9	63.1	59.3	65.3	60.0
数学	53.8	53.1	48.0	36.8	53.0	50.7

(7) 相手や場面に応じて、言葉づかいに気を付けていますか。

言葉遣い	1 気を付けている	2 気を付けているほうが多い	3 気を付けていないほうが多い	4 気を付けていない	無答 もしくは重答
	60.3%	33.3%	5.5%	0.9%	

言葉遣いと正答率(%)の関係

	1 気を付けている	2 気を付けているほうが多い	3 気を付けていないほうが多い	4 気を付けていない	市全体	全国
総合	61.3	56.5	53.3	48.8	59.2	55.3
国語	67.4	62.6	60.2	54.1	65.3	60.0
数学	55.2	50.4	46.5	43.4	53.0	50.7

(8) 学校のきまりを守って生活していますか。

きまりを守る	1 守っている	2 守っているほうが多い	3 守っていないほうが多い	4 守れていない	無答 もしくは重答
	55.9%	40.0%	3.7%	0.3%	

学校のきまりと正答率(%)の関係

	1 守っている	2 守っているほうが多い	3 守っていないほうが多い	4 守れていない	市全体	全国
総合	60.3	58.1	54.9	34.7	59.2	55.3
国語	66.3	64.6	60.3	39.5	65.3	60.0
数学	54.4	51.6	49.5	30.0	53.0	50.7

(9) 普段ものごとを最後までやり遂げようとしていますか。

やり遂げる	1 している	2 している ほうが多い	3 していない ほうが多い	4 していない	無答 もしくは重答
	48.6%	44.2%	6.2%	0.7%	

ものごとをやり遂げることと正答率(%)の関係

	1 している	2 している ほうが多い	3 していない ほうが多い	4 していない	市全体	全 国
総 合	62.7	57.1	47.9	45.5	59.2	55.3
国 語	67.8	63.9	56.9	54.2	65.3	60.0
数 学	57.5	50.3	39.1	37.2	53.0	50.7

(10) 授業で学んだことを生活の中(買い物、料理、読書、遊びなど)に生かしていますか。

学習の活用	1 生かしている	2 生かしている ほうが多い	3 生かしていない ほうが多い	4 生かしてい ない	無答 もしくは重答
	53.3%	34.8%	9.8%	1.7%	

学習したことを活用することと正答率(%)の関係

	1 生かしている	2 生かしている ほうが多い	3 生かしていない ほうが多い	4 生かしてい ない	市全体	全 国
総 合	61.2	57.3	56.0	53.7	59.2	55.3
国 語	66.7	63.8	64.3	59.4	65.3	60.0
数 学	55.7	50.8	47.6	48.3	53.0	50.7

(11) 学校の授業時間以外に、普段(月曜日～金曜日) 1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾や家庭教師を含む)

勉強時間	1 3時間以上	2 2～3時間	3 1～2時間	4 30分～1時間	5 30分より少 ない	6 まったくし ない	無答 もしくは重答
	9.6%	14.8%	36.6%	27.6%	8.7%	2.7%	

勉強時間と正答率(%)の関係

	1 3時間以上	2 2～3時間	3 1～2時間	4 30分～1時間	5 30分より少 ない	6 まったくし ない	市全体	全 国
総 合	69.8	61.3	59.0	58.4	50.5	48.9	59.2	55.3
国 語	72.8	66.7	64.9	65.1	59.1	59.1	65.3	60.0
数 学	66.8	55.8	53.0	51.6	41.7	38.7	53.0	50.7

(12) 先生や友達の話最後までしっかり聞いていますか。

聞くこと	1 きちんと聞 いている	2 聞いている ほうが多い	3 聞いていない ほうが多い	4 聞いていない	無答 もしくは重答
	63.6%	31.9%	2.4%	0.3%	

聞くことと正答率(%)の関係

	1 きちんと聞 いている	2 聞いている ほうが多い	3 聞いていない ほうが多い	4 聞いていない	市全体	全 国
総 合	60.0	58.7	49.1	61.5	59.2	55.3
国 語	66.2	64.6	57.4	63.2	65.3	60.0
数 学	53.7	52.8	40.7	59.8	53.0	50.7

(13) 授業中に発言をしますか。

授業中の 発言	1 よく発言する	2 ときどき発言する	3 ほとんど発言しない	4 まったく発言しない	無答 もしくは重答
	25.1%	42.8%	25.0%	6.8%	

授業中の発言と正答率(%)の関係

	1 よく発言する	2 ときどき発言する	3 ほとんど発言しない	4 まったく発言しない	市全体	全国
総合	66.0	58.2	55.6	53.9	59.2	55.3
国語	70.4	64.2	62.9	62.7	65.3	60.0
数学	61.7	52.0	48.3	45.1	53.0	50.7

(14) 自分の携帯電話やスマートフォンで通話やメールをしていますか。

(SNSやインターネットへの接続やゲーム機能の使用を含む)

携帯電話等	1 ほぼ毎日している	2 ときどきしている	3 まったく、または、ほとんどしていない	4 携帯電話等を持っていない	無答 もしくは重答
	31.6%	26.5%	10.5%	31.1%	

携帯電話やスマートフォンの使用と正答率(%)の関係

	1 ほぼ毎日している	2 ときどきしている	3 まったく、または、ほとんどしていない	4 携帯電話等を持っていない	市全体	全国
総合	56.8	59.5	59.7	61.1	59.2	55.3
国語	63.7	65.4	65.3	66.8	65.3	60.0
数学	50.0	53.6	53.9	55.3	53.0	50.7

(15) 家庭で携帯電話やスマートフォンを使用する際のルールがありますか。

携帯電話等の 使用ルール	1 はい	2 いいえ	無答 もしくは重答
	63.9%	35.7%	

携帯電話等の使用ルールと正答率(%)の関係

	1 はい	2 いいえ	市全体	全国
総合	60.3	57.3	59.2	55.3
国語	66.3	63.7	65.3	60.0
数学	54.2	50.9	53.0	50.7

(16) 読書は好きですか。

読書	1 好き	2 どちらかといえば好き	3 どちらかといえば好きではない	4 好きではない	無答 もしくは重答
	47.5%	29.9%	13.7%	8.7%	

読書と正答率(%)の関係

	1 好き	2 どちらかといえば好き	3 どちらかといえば好きではない	4 好きではない	市全体	全国
総合	63.7	56.3	54.1	52.4	59.2	55.3
国語	70.6	62.3	58.5	57.2	65.3	60.0
数学	56.7	50.3	49.6	47.6	53.0	50.7

(17) 家や学校、図書館で普段（月～金曜）、1日あたりどれくらいの時間、読書を行いますか。（教科書や参考書、漫画や雑誌は除きます）

読書時間	1 2時間以上	2 1～2時間	3 30分～1時間	4 15分～30分	5 15分より少ない	6 まったくしない	無答 もしくは重答
	7.5%	14.6%	27.2%	21.5%	15.2%	13.9%	0.2%

読書時間と正答率(%)の関係

	1 2時間以上	2 1～2時間	3 30分～1時間	4 15分～30分	5 15分より少ない	6 まったくしない	市全体	全国
総合	63.0	61.6	61.0	58.8	57.5	53.6	59.2	55.3
国語	72.0	68.6	66.9	64.5	62.9	58.9	65.3	60.0
数学	54.1	54.5	54.9	53.1	52.0	48.2	53.0	50.7

(18) 学校に行くのは楽しいと思いますか。

学校が楽しい	1 楽しい	2 どちらかといえば楽しい	3 どちらかといえば楽しくない	4 楽しくない	無答 もしくは重答
	62.7%	28.1%	6.4%	2.6%	0.3%

学校が楽しいと正答率(%)の関係

	1 楽しい	2 どちらかといえば楽しい	3 どちらかといえば楽しくない	4 楽しくない	市全体	全国
総合	60.0	58.3	58.0	52.1	59.2	55.3
国語	65.6	65.5	65.1	56.3	65.3	60.0
数学	54.4	51.0	50.8	47.8	53.0	50.7

(19) 勉強は好きですか。

勉強好き	1 好き	2 どちらかといえば好き	3 どちらかといえば好きではない	4 好きではない	無答 もしくは重答
	24.6%	40.3%	23.3%	11.6%	0.1%

勉強好きと正答率(%)の関係

	1 好き	2 どちらかといえば好き	3 どちらかといえば好きではない	4 好きではない	市全体	全国
総合	67.0	59.4	54.5	51.1	59.2	55.3
国語	71.1	65.2	62.3	59.1	65.3	60.0
数学	62.9	53.5	46.5	43.2	53.0	50.7

「学校に来る前に、きちんと朝ごはんを食べてきますか。」「早寝・早起きを心がけていますか。」という質問に対し、肯定的な回答が80%を超えていることから、基本的な生活習慣が確立されている児童が多いといえる。また、「身の回りの整理整頓」「あいさつ」「ていねいな言葉遣い」「きまりを守る」などの「規律ある態度」においても達成できている児童が多く見られる。

「家庭で携帯電話やスマートフォンを使用する際のルールがありますか。」という質問に対し、「はい」と答えた割合は約60%に留まっている。スマートフォンやSNSが急速に普及し、利用を巡るトラブルも増えてきているため、学校と家庭が連携して児童に情報モラルを身に付けさせていく必要があると考えられる。

「普段ものごとを最後までやり遂げようとしていますか」の項目において、学力との相関関係が見られた。また、読書をしている児童は、読書を全くしない児童よりも学力が高い傾向が見られた。読書活動は、児童が、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることから、今後も読書活動を推進していきたい。

【中学校第2学年（1,745人）】※総合は、国語と数学の問題数の合計から求めた正答率である。

(1) 学校に来る前に、きちんと朝ごはんを食べてきますか。

朝食の 摂取状況	1 食べてくる	2 食べてくる ほうが多い	3 食べてこない ほうが多い	4 食べてこない	無答 もしくは重答
	88.6%	5.9%	3.4%	2.1%	

朝食と正答率(%)の関係

	1 食べてくる	2 食べてくる ほうが多い	3 食べてこない ほうが多い	4 食べてこない	市全体	全 国
総 合	60.2	50.6	47.3	46.5	58.9	57.7
国 語	59.3	51.3	49.8	47.3	58.2	56.5
数 学	61.0	49.8	45.1	45.6	59.5	55.2

(2) 早寝、早起きを心がけていますか。

早寝、 早起き	1 いつも心が けている	2 だいたい心 がけている	3 あまり心が けていない	4 心がけてい ない	無答 もしくは重答
	23.8%	45.0%	24.9%	6.1%	

早寝、早起きと正答率(%)の関係

	1 いつも心が けている	2 だいたい心 がけている	3 あまり心が けていない	4 心がけてい ない	市全体	全 国
総 合	59.4	59.5	58.2	55.6	58.9	57.7
国 語	57.9	58.8	58.2	55.6	58.2	56.5
数 学	60.8	60.2	58.1	55.3	59.5	55.2

(3) 一日の睡眠時間はどれくらいですか。(土曜、日曜日は除く)

睡眠時間	1 6時間より 少ない	2 6～7時間	3 7～8時間	4 8～9時間	5 9～10時間	6 10時間以上	無答 もしくは重答
	10.4%	32.3%	37.2%	15.8%	3.6%	0.6%	

睡眠時間と正答率(%)の関係

	1 6時間より 少ない	2 6～7時間	3 7～8時間	4 8～9時間	5 9～10時間	6 10時間以上	市全体	全 国
総 合	57.0	58.6	60.2	59.1	55.0	46.8	58.9	57.7
国 語	57.4	58.6	58.7	57.8	56.0	48.6	58.2	56.5
数 学	56.6	58.4	61.7	60.4	54.0	45.2	59.5	55.2

(4) 自分にはよいところがあると思いますか。

自己肯定感	1 ある	2 どちらかと いえばある	3 どちらかと いえない	4 ない	無答 もしくは重答
	32.7%	44.7%	14.8%	7.7%	

自己肯定感と正答率(%)の関係

	1 ある	2 どちらかと いえばある	3 どちらかと いえない	4 ない	市全体	全 国
総 合	59.3	60.2	55.5	55.8	58.9	57.7
国 語	58.1	59.5	55.1	57.3	58.2	56.5
数 学	60.5	60.9	55.9	54.2	59.5	55.2

(5) 身の回りのこと（整理・整頓など）は、自分でしていますか。

整理整頓等	1 自分でしている	2 しているほうが多い	3 していないほうが多い	4 自分でしていない	無答 もしくは重答
	52.7%	34.6%	11.1%	1.4%	

整理整頓等と正答率(%)の関係

	1 自分でしている	2 しているほうが多い	3 していないほうが多い	4 自分でしていない	市全体	全国
総合	60.5	57.9	56.0	46.8	58.9	57.7
国語	59.6	57.2	56.1	47.4	58.2	56.5
数学	61.3	58.6	55.9	46.0	59.5	55.2

(6) 先生や友達、近所の人に出会った時、あいさつをしていますか。

あいさつ	1 あいさつをしている	2 しているほうが多い	3 していないほうが多い	4 あいさつをしていない	無答 もしくは重答
	58.5%	32.2%	7.7%	1.5%	

あいさつと正答率(%)の関係

	1 あいさつをしている	2 しているほうが多い	3 していないほうが多い	4 あいさつをしていない	市全体	全国
総合	59.2	59.4	55.8	49.2	58.9	57.7
国語	58.2	59.0	56.3	49.7	58.2	56.5
数学	60.2	59.8	55.4	48.6	59.5	55.2

(7) 相手や場面に応じて、言葉づかいに気をつけていますか。

言葉遣い	1 気をつけている	2 気をつけているほうが多い	3 気をつけていないほうが多い	4 気をつけていない	無答 もしくは重答
	73.4%	23.9%	2.1%	0.6%	

言葉遣いと正答率(%)の関係

	1 気をつけている	2 気をつけているほうが多い	3 気をつけていないほうが多い	4 気をつけていない	市全体	全国
総合	59.8	57.2	51.4	45.0	58.9	57.7
国語	59.1	56.6	50.2	44.0	58.2	56.5
数学	60.4	57.8	52.6	45.7	59.5	55.2

(8) 学校のきまりを守って生活していますか。

きまりを守る	1 守っている	2 守っているほうが多い	3 守っていないほうが多い	4 守れていない	無答 もしくは重答
	74.6%	23.8%	1.2%	0.3%	

学校のきまりと正答率(%)の関係

	1 守っている	2 守っているほうが多い	3 守っていないほうが多い	4 守れていない	市全体	全国
総合	60.0	56.7	38.4	40.5	58.9	57.7
国語	59.1	56.5	43.3	38.3	58.2	56.5
数学	60.9	56.9	33.6	42.7	59.5	55.2

(9) 普段ものごとを最後までやり遂げようとしていますか。

やり遂げる	1 している	2 しているほうが多い	3 していないほうが多い	4 していない	無答 もしくは重答
	43.8%	48.5%	6.0%	1.7%	

ものごとをやり遂げることと正答率(%)の関係

	1 している	2 しているほうが多い	3 していないほうが多い	4 していない	市全体	全国
総合	61.9	57.3	54.1	45.6	58.9	57.7
国語	60.3	57.1	55.7	45.6	58.2	56.5
数学	63.5	57.4	52.4	45.6	59.5	55.2

(10) 授業で学んだことを生活の中(買い物、料理、読書、遊びなど)に生かしていますか。

学習の活用	1 生かしている	2 生かしているほうが多い	3 生かしていないほうが多い	4 生かしていない	無答 もしくは重答
	34.8%	43.4%	18.0%	3.6%	

学習したことを活用することと正答率(%)の関係

	1 生かしている	2 生かしているほうが多い	3 生かしていないほうが多い	4 生かしていない	市全体	全国
総合	60.0	59.1	57.4	53.2	58.9	57.7
国語	59.0	58.3	57.3	55.6	58.2	56.5
数学	60.9	60.0	57.5	50.7	59.5	55.2

(11) 学校の授業時間以外に、普段(月曜日～金曜日)1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾や家庭教師を含む)

勉強時間	1 3時間以上	2 2～3時間	3 1～2時間	4 30分～1時間	5 30分より少ない	6 まったくしない	無答 もしくは重答
	7.6%	23.4%	35.0%	17.4%	8.8%	7.7%	

勉強時間と正答率(%)の関係

	1 3時間以上	2 2～3時間	3 1～2時間	4 30分～1時間	5 30分より少ない	6 まったくしない	市全体	全国
総合	64.2	63.2	59.2	55.3	56.5	49.7	58.9	57.7
国語	62.4	60.8	58.0	56.1	58.7	51.7	58.2	56.5
数学	65.9	65.7	60.4	54.6	54.4	47.5	59.5	55.2

(12) 先生や友達の話最後までしっかり聞いていますか。

聞くこと	1 きちんと聞いている	2 聞いているほうが多い	3 聞いていないほうが多い	4 聞いていない	無答 もしくは重答
	66.1%	29.9%	2.8%	0.3%	

聞くことと正答率(%)の関係

	1 きちんと聞いている	2 聞いているほうが多い	3 聞いていないほうが多い	4 聞いていない	市全体	全国
総合	59.3	58.6	53.6	64.4	58.9	57.7
国語	58.3	58.3	56.5	60.8	58.2	56.5
数学	60.2	59.0	50.7	67.8	59.5	55.2

(13) 授業中に発言をしますか。

授業中の 発言	1 よく発言する	2 ときどき発 言する	3 ほとんど発 言しない	4 まったく発 言しない	無答 もしくは重答
	18.2%	44.4%	26.1%	11.2%	

授業中の発言と正答率(%)の関係

	1 よく発言する	2 ときどき発 言する	3 ほとんど発 言しない	4 まったく発 言しない	市全体	全 国
総 合	67.6	59.8	54.9	50.2	58.9	57.7
国 語	65.9	58.2	55.3	52.5	58.2	56.5
数 学	69.3	61.4	54.5	47.9	59.5	55.2

(14) 自分の携帯電話やスマートフォンで通話やメールをしていますか。

(SNSやインターネットへの接続やゲーム機能の使用を含む)

携帯電話 等	1 ほぼ毎日して いる	2 ときどきして いる	3 まったく、ま たは、ほとん どしていない	4 携帯電話等を 持っていない	無答 もしくは重答
	70.7%	17.4%	3.0%	8.7%	

携帯電話やスマートフォンの使用と正答率(%)の関係

	1 ほぼ毎日して いる	2 ときどきして いる	3 まったく、ま たは、ほとん どしていない	4 携帯電話等を 持っていない	市全体	全 国
総 合	58.4	60.7	58.0	59.4	58.9	57.7
国 語	57.8	59.4	59.4	59.4	58.2	56.5
数 学	59.0	62.1	56.7	59.4	59.5	55.2

(15) 家庭で携帯電話やスマートフォンを使用する際のルールがありますか。

携帯電話等の 使用ルール	1 はい	2 いいえ	無答 もしくは重答
	68.9%	30.7%	

携帯電話等の使用ルールと正答率(%)の関係

	1 はい	2 いいえ	市全体	全 国
総 合	60.7	54.9	58.9	57.7
国 語	59.7	54.9	58.2	56.5
数 学	61.6	55.0	59.5	55.2

(16) 読書は好きですか。

読書	1 好き	2 どちらかとい えば好き	3 どちらかとい えば好きでは ない	4 好きではない	無答 もしくは重答
	39.6%	33.8%	16.0%	10.5%	

読書と正答率(%)の関係

	1 好き	2 どちらかとい えば好き	3 どちらかとい えば好きでは ない	4 好きではない	市全体	全 国
総 合	61.8	58.4	57.1	52.4	58.9	57.7
国 語	62.2	57.8	54.9	49.8	58.2	56.5
数 学	61.4	59.0	59.3	55.0	59.5	55.2

(17) 家や学校、図書館で普段（月～金曜）、1日あたりどれくらいの時間、読書を行いますか。（教科書や参考書、漫画や雑誌は除きます）

読書時間	1 2時間以上	2 1～2時間	3 30分～1時間	4 15分～30分	5 15分より少ない	6 まったくしない	無答 もしくは重答
	4.9%	9.7%	19.6%	23.0%	22.3%	20.4%	0.1%

読書時間と正答率(%)の関係

	1 2時間以上	2 1～2時間	3 30分～1時間	4 15分～30分	5 15分より少ない	6 まったくしない	市全体	全国
総合	60.3	58.2	59.8	61.5	60.7	53.2	58.9	57.7
国語	61.5	59.5	59.3	60.8	59.4	51.8	58.2	56.5
数学	59.0	57.0	60.4	62.1	61.9	54.5	59.5	55.2

(18) 学校に行くのは楽しいと思いますか。

学校が楽しい	1 楽しい	2 どちらかといえば楽しい	3 どちらかといえば楽しくない	4 楽しくない	無答 もしくは重答
	49.7%	36.7%	8.3%	5.0%	0.2%

学校が楽しいと正答率(%)の関係

	1 楽しい	2 どちらかといえば楽しい	3 どちらかといえば楽しくない	4 楽しくない	市全体	全国
総合	60.7	58.4	55.1	50.7	58.9	57.7
国語	59.7	57.5	55.9	52.5	58.2	56.5
数学	61.7	59.2	54.3	48.8	59.5	55.2

(19) 勉強は好きですか。

勉強好き	1 好き	2 どちらかといえば好き	3 どちらかといえば好きではない	4 好きではない	無答 もしくは重答
	9.7%	24.6%	35.9%	29.7%	0.0%

勉強好きと正答率(%)の関係

	1 好き	2 どちらかといえば好き	3 どちらかといえば好きではない	4 好きではない	市全体	全国
総合	71.7	63.7	58.1	51.6	58.9	57.7
国語	69.0	62.0	57.5	52.5	58.2	56.5
数学	74.3	65.4	58.7	50.8	59.5	55.2

小学校と比べると割合は低くなるが、「学校に来る前に、きちんと朝ごはんを食べてきますか。」という質問に対し、肯定的な回答が90%を超えている。「あいさつ」や「ていねいな言葉遣い」についての項目も肯定的な回答が90%を超えており、礼儀正しく人と接するための「規律ある態度」が身に付いている生徒が多いといえる。

自分の携帯電話やスマートフォンでほぼ毎日通話やメール等をしている生徒の割合は約70%である。インターネット上のトラブルは、利用率とともに増加することが容易に想像できる。学校では、これまでも情報モラル教育について指導しているが、生徒により自分のこととして「自覚」を促す指導を工夫していくことがトラブルを未然に防ぐためにも大切であると考えられる。

「授業中に発言をしますか」「学校に行くのは楽しいと思いますか」「勉強は好きですか」の項目において、学力との相関関係が見られた。埼玉県学力・学習状況調査報告書において、「自分は学習が比較的得意だ」という自己認知は、その後の学力や自己効力感にプラスの影響を与えることが明らかになっている。また、学力が伸びた生徒は教員との関係性がよい傾向があることも報告されている。これらのことから、自己効力感を高めたり、学校が楽しいと思える学級経営に努めたりすることを通して、学力の向上につなげられるようにしていく。

5 まとめ

(1) 成果

令和2年度は、全国学力・学習状況調査は実施されず、県の学力・学習状況調査も学校ごとに実施日を定めての実施となった。上尾市立小・中学校学力調査は、例年と同時期に実施ができたため、4・5月の臨時休業の影響がどれだけでているかについても把握するための資料とすることができた。小・中学校ともに、市全体の標準得点が全国標準値を上回っていることから、学力に大きな課題は生じていないと考えられる。

また、本調査では経年変化が見られる特徴があるため、平成29年度は、小学校の算数で学力が低下してきていることが明らかになった。そこで、平成30年度に「上尾市学力向上プロジェクト研究会」を立ち上げ、算数の学力の向上のための研究を重ねてきた。今年度は、小学校3年生を除く全ての学年で算数の標準得点が全国標準値を上回っていることから、研究会の取組から一定の効果が得られているのではないかと考えられる。

(2) 課題

令和2年度は、小学校第3学年のみ国語、算数共に全国標準値を下回る結果となった。詳細を見てみると、他の学年に比べ、国語において無回答率が高い傾向にあることが分かった。小学校3年生は、学習において抽象的な内容を少しずつ取り扱っていくこととなり、児童にとっても勉強を難しく感じる場面があると考えられる。特に、自分の言葉で答えることに慣れていないことが伺える。調査結果から学習に取り組む態度は、国語、算数共に全国標準値を上回っているため、学習に向かう意欲を大切にしつつ、丁寧な課題の要因分析の基、効果的な手立てを考え、講じていくことが大切となってくる。

全体的に見ると、今年度は、国語において、第5学年以外、前年度よりも標準得点が下回っている。中でも小学校第2・3・4学年は、全国標準値を下回っていることから、国語についても研究を進めていく必要がある。

(3) 今後の取組

ア 学力向上プランの作成と授業改善

各校では、調査結果から明らかになった自校の課題と児童生徒一人一人の学力向上を目指した「学力向上プラン」を作成している。学力調査から明らかになった課題について重点化を図り、教科横断的な視点で具体的な手立てを考え、授業改善を図ることで、学力の更なる向上を目指す。

イ 検証改善CAPDサイクルを活用した児童生徒一人一人の学力向上

5月に実施される国や県の学力・学習状況調査の結果と2学期の学習終了後に行われる上尾市の学力調査の結果に基づき、年2回の学力向上プランの見直しを図る。定期的にプランを見直すことで、児童生徒の状況を的確に把握し、課題に対して早期に改善策を講じることができる。児童生徒の実態に応じた実効的な学力向上プランを作成して取り組み、更なる授業改善と児童生徒一人一人の学力向上を図れるようにする。



Check	上尾市学力調査で、自校の課題と取組の成果を分析する。
Act	効果のあったよい取組を共有して、さらなる授業改善を行う。
Plan	学力を伸ばす手立てを検討し、4月から実施するプランを作成する。
Do	「学力向上プラン」に基づき、授業改善と学力向上の取組を実施する。
Check	国・県の学力調査で、自校の課題や学力の伸びを分析する。
Act	問題を解くために求められる力や学力の伸ばした取組を把握する。
Plan	学力を伸ばす手立てを検討し、10月から実施するプランを作成する。
Do	「学力向上プラン」に基づき、授業改善と学力向上の取組を実施する。

ウ 学習規律と基本的な生活習慣の確立

小学校5年生と中学校2年生では質問紙調査を行い、学習規律や生活習慣と学力との相関関係を分析している。学力との相関が見られる学習規律や生活習慣の確立に向け、家庭や地域の方との連携を深められるようにする。

エ 委嘱研究や研修会による指導方法の工夫・改善

上尾市教育委員会委嘱により、学習指導、生徒指導、学力向上、道徳教育などの研究領域について研究、実践を行っている。毎年11校が2年間にわたる研究の成果を発表しており、市内全校から教員が参加して研究の成果や取組を共有している。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、研究発表会の開催は中止としたが、その代わりに、誌上発表とし、委嘱研究誌を市内全校に送付し、研究の成果を共有した。今後は、新たにICT機器を活用した教育やシティズンシップ教育等についても研究を委嘱していく。

また、上尾市教育委員会としては、各学校を訪問するなどして、学力向上プランの作成と、それを踏まえた授業改善について助言等の支援を行っている。

模範となる授業を公開し、効果的な指導方法を市内の教員が共有し、日々の授業で活用できるようにするために、実践的な研修会を開催したり、資料提供をしたりしながら、教員一人一人が学習指導の工夫・改善を図ることができるように積極的な支援を行っていく。